

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.49
2011.10

くしろ丹頂



デントコーン収穫作業（鶴居村下雪裡）

C O N T E N T S

- 鶴居村酪農教育振興基金運用事業道外視察 ————— 1・2
- 第19回 白糠町カミングパラダイス ————— 3
- 釧路丹頂農協酪農振興会パークゴルフ大会
2011 鶴居村ふるさとまつり ————— 4
- 第10回 まつりinほろろ
女性部幌呂支部「もぎたて市」で野菜販売 ————— 5
- 普及センターだより ————— 6
- 理事会報告 / 生乳生産実績 / 家畜販売市況情報 ————— 7



白糠町カミパラ

「よつ葉特選根釧牛乳」 「ナチュラルチーズ鶴居」をPR (JA女性部鶴居支部・幌呂支部)

九月十五～十八日にかけて、鶴居村酪農教育振興基金運用事業の一環で、首都圏における乳製品等の消費動向の現状と消費拡大(P.R.)を図ることにより、首都圏住民目線から観る「酪農」「乳製品」「鶴居村」を研修する目的で神奈川県、千葉県を中心に視察が行われ、今回鶴居村から十一名の女性部員及び村民女性に参加しました。

その中で九月十七日、神奈川県横浜市立南高校では、第五十八回当校文化祭が開催され、JA女性部鶴居支部及び幌呂支部の部員を中心に文化祭の中で、牛乳・乳製品の消費拡大活動を行

ないました。

南高校文化祭での牛乳・乳製品のPR活動は、「北海道がやってきた2011」と題し、厚岸町・標茶町・鶴居村のJA女性部及び町村役場の関係者等により、牛乳や乳製品など地元の特産品をPRしました。

人気のある地元高校の文化祭であることや、土曜日ということもあり、校舎を出入りする人の流れは途絶えることがなく、高校には多数の来場者が訪れました。鶴居村からの出品物「よつ葉特選根釧牛乳」の無料試飲及び「ナチュラルチーズ鶴居」の試食及び販売

では、根釧牛乳及びナチュラルチーズ、鶴居のシルバー、マイルド、ペッパー、リーッツイイ各種の特徴を、お客様に親切丁寧に説明をし、風味や印象、実際に試食した時の「おいしい」という声を聞き反応は上々でした。

JA女性部・斉藤弘子鶴居支部長は、「今回、根釧牛乳に対するお客様の反応は予想以上に好評だったので、PRの仕方、販売方法などをもっと勉強し、消費者に対してどんどんPR活動を行なっていきたい。」また、吉田鈴子幌呂支部長からは、「こうやって部員達と消費拡大活動が出来る事は、大変良



厚岸・標茶・鶴居の参加者により乳製品(チーズ・アイス・ヨーグルト)をPR

鶴居村酪農教育振興基金運用事業道外視察

「神奈川県横浜市立南高校」 文化祭において

い事だと思う。今後もPR活動は年に何回か行なっていくので、自分達で声を発し、自分達で歩いて乳製品の販売やPR活動を継続して行なっていくたい。」と感想を話されておりました。

また、今回の研修先は横浜市立南高校の他に、神奈川県鎌倉市の建長寺、鶴岡八幡宮、鎌倉大仏などを視察したほか、日本酪農発祥の地とされる千葉県南房総市にある「酪農のさと」において千葉及び日本酪農の歩み、酪農技

術、世界の酪農史などについて、酪農資料館の展示物や過去に導入され、シンボルとなっている白牛を見学し、日本酪農の一端を学びました。また、「千葉県成田ゆめ牧場」では、観光牧場のあり方やそこで生産販売をしている牛乳、乳製品の販売方法などを学び、視察研修を無事終えました。なお、同校の修学旅行（十月四～六日、酪農体験）では、釧路管内のJAを中心にファームステイが実施されました。



横浜市立南高校前にて記念撮影

後列：安藤奈穂美、松井潤子、瀬川国江、吉田鈴子
中列：中尾みや子、石脇悦子、山本文子、松井恒子
前列：松井紀代子、水本梨佳、斉藤弘子（敬称略）



鶴居の参加者達もPRに熱が入ります。

第19回 白糠町カミングパラダイスにて 牛乳消費拡大運動、野菜販売、フリーマーケットを実施!!

(JA青年部音白支部、JA女性部白糠支部、JA女性部白糠支部フレッシュミズ部会)



牛乳のおいしさをPR (青年部音白支部)

九月十、十一日の両日、白糠町駅前ハミングロード商店街において、第19回カミングパラダイスが開催されました。今年で十九回目を迎えた通称「カミパラ」の会場には、屋台約四十四店舗が立ち並び、小中学生や親子連れなど多くの来場者が訪れました。

会場に設置されたステージや多目的広場では、郷土芸能「駒おどり」の披露や、小学校によるブラスバンドの演奏、ストリートライブやちびっこ花火大会など様々なイベントが行なわれました。

JA青年部音白支部からは、「よつ葉



低農薬の自家産野菜を格安で販売 (女性部白糠支部)

特選根釧牛乳」の無料試飲とホルモン焼きが提供され、瀬戸賢成支部長は、「今年、東日本大震災が発生し、部員達で出来ることは何かと考え、やはり我々が生産している牛乳を、もっと消費者に飲んでもらうためのPR活動を行なっていくしかないという結論に達し、今回参加させて頂きました。今後も牛乳や乳製品の消費拡大運動を継続的に実施したい。」と抱負を語りました。

また、JA女性部白糠支部は、自家産野菜の販売を行ない、店頭で野菜が並ぶと、新鮮な野菜を求める多くのお客様で



フリーマーケットを実施 (女性部白糠支部フレッシュミズ部会)

賑わいをみせました。峯田弘子支部長は、「野菜の売れ行きは上々で、部員みんな喜んでいます。消費者に喜んでもらえる野菜作りをこれからも続けていきたい。」と話しておりました。

また、JA女性部白糠支部フレッシュミズ部会は、フリーマーケットを行ないました。店頭には、部員の自宅から持ち寄った様々な衣類や雑貨などが格安で販売され、百円から買えるお手頃な品物を求め、多くのお客様が訪れました。

釧路丹頂農協酪農振興会パークゴルフ大会開催!!



十月十三日、釧路市音別町パークゴルフ場において、第四回釧路丹頂農協酪農振興会パークゴルフ大会が開催されました。

四地区（鶴居・幌呂・白糠・音別）から集まった会員十六名及び役職員事務局八名の計二十四名により、晴天の秋空のもと、多様なコースの中で腕を競い合いました。

個人戦は、寺澤篤司さん（白糠）が優勝し、団体戦では、幌呂Aチーム（竹中憲之さん、藤澤誠さん、安藤営農課長、春日営農販売課長）がみごと優勝しました。

パークゴルフ大会終了後は、焼肉を囲んでの懇親会が行なわれ、親睦を深めました。

2011 鶴居村ふるさとまつり開催される!!



おふくろの味・千人鍋（女性部幌呂支部）

九月二十三日、鶴居村茂雪裡川河畔特設会場（野外ステージ）では、鶴居村ふるさとまつりが開催されました。

鶴居村ふるさとまつり実行委員会の主催で行なわれるこのお祭りには、各地から多くの来場者が訪れ盛り上がりを見せました。

会場では、ふるさとカラオケ大会、牛の鳴き声モーモーコンテストや牧草ロール転がし競争など様々なイベントが行なわれました。

そして、食のコーナーでは、JA女性部鶴居支部によるじゃがいもの塩煮と、いも団子の素を、JA女性部幌呂支部からは、おふくろの味・千人鍋が販売されました。

また、JA青年部鶴居支部は、



ゆでたてとうきび（青年部鶴居支部）



ホクホクじゃがいもの塩煮（女性部鶴居支部）

たまねぎ及びつるい産とうきびを販売し、女性部と青年部のテント前には、格安でおいしい販売物を求めて訪れたお客様で賑わいを見せました。

第10回 まつり in ほろろ開催される



ちびっこカラオケ大会で熱唱!!

九月三十日、幌呂農村環境改善センターで、第10回まつりinほろろが開催されました。

このお祭りは、幌呂地域の農業者からなる、まつりinほろろ実行委員会（実行委員長 竹中憲之氏）主催により、地域の親睦と活性化を図ることを目的に行なわれております。

午後七時から開催された当まつりには、組合員の皆様、小・中学生、親子連れ

など、多くの来場者で会場は賑わいをみせました。

会場に設置された多くの屋台では、JA女性部幌呂支部により、おにぎりやおでん・そばなどが、JA青年部鶴居支部からは、フライドポテトや焼き物が格安で提供されました。

また、ステージでは、幌呂小・中学生によるちびっ子カラオケ大会や、ビンゴゲームが行なわれ、会場は大いに盛り上がりしました。



部員の手作り料理は大好評（女性部幌呂支部）

女性部幌呂支部「もぎたて市」で野菜販売

十月二日、セイコーマート幌呂店駐車場において、JA女性部幌呂支部による野菜即売会「もぎたて市」が開催されました。

毎年一回行なわれているこの「もぎたて市」は、女性部員がこの日のために丹精込めて作られた自家産野菜を格安で販売しているものです。

店頭にはキャベツや枝豆、さつまいも、とうがらし、

バジルなど、彩り鮮やかな野菜が並び、安全で安心、格安な野菜を求めて地元の方々や、通り客などで賑わいをみせました。

吉田鈴子支部長からは「今年の出来は、天候などの影響もあり良いとはいえませんが、部員も販売を楽しみにしているので、今後もしっかりしていきたい。」と述べ、即売会は盛況のうちに終了しました。



安全・安心な野菜を格安で提供

子牛の育成

分娩時の子牛の衛生管理

子牛は、免疫を持たない無防備な状態で生まれてきます。初乳の大切さはもちろんですが、分娩時の衛生的な管理が最も重要です。母子ともに安全で衛生的な分娩・介助が出来るよう準備しておきましょう。

●分娩の準備

牛は通常群れで行動しますが、分娩日が近づく（二日前頃）群れから離れるようになります。放牧地やパドック内での行動に注意し、清潔な場所に移動し、お産の準備をしましょう。

- ・その一：敷料を多めに置き除糞をして、出生子牛の保温と疾病予防に配慮
- ・その二：助産道具の一式準備による分娩時の迅速処置

◆消毒剤、臍帯処置用品など分娩
関連用具を分娩場所の近くにお
き、短時間で処置できるように
しておく。(写真1)

表1 分娩時の正常な進行

	胎子の状態	分娩牛の状態
分娩1期 (開口期) 2～3時間	子宮収縮(陣痛)の開始・ 胎子の一部が子宮内から産 道に入る時期	歩数の増加、旋回 運動、頻繁な寝起 き、漏乳など
分娩2期 (産出期) 0.5～4時間	強い陣痛とともに胎子を娩 出するまでの時期	第1回破水、第2 回破水後に胎子 が娩出
分娩3期 (後産期) 3～6時間	胎子が娩出後、胎子胎盤が 排出されるまでの時期	胎盤の排出

(2007年デーリィジャパン誌より抜粋)

●分娩時の対応と処置

分娩の経過は一期（開口期）二期（産出期）、三期（後産期）の三期に分かれます。（表1）



写真1 収納箱に収められた分娩用具一式

●分娩後の子牛の処置

分娩後は出生子牛の呼吸が速やかに出来るよう介助しましょう
(分娩三期時)。

- ・その一：乾いたタオルで子牛の口や鼻についた胎水を拭きとり、呼吸の確保。
- ・その二：母牛に子牛をなめさせ、子牛の被毛の乾燥を早める。
- ・その三：子牛の臍の緒消毒は根元5～10cmのところをハサミで切除し、デッピンク液などヨード系消毒液にどぶづけする。

※臍の緒消毒は十分に乾燥するまで行う（出生後3、4日）。

分娩時は表1を参考に、娩出される子牛の安全と衛生に注意を払いましょう。

- ・その一：こまめな除糞による床の衛生管理（分娩一期時）
- ・その二：ゴム手袋やエプロン使用による子牛の衛生的な娩出介助（分娩二期時）

※異常分娩の判断は分娩一期時に行い、速やかな獣医対応をしましょう。

◆安全な分娩場所の事例

母子ともに安全で快適な分娩・
出産が出来るよう、分娩房を造つ
てみませんか。(写真2)



写真2 飼料庫を改造し作製した分娩房

分娩房の活用は、母牛の自然横臥ができること、子牛を衛生的に安全な場所に娩出できるなどの利点があります。特に写真2の分娩房は給湯施設のある処理室と子牛舎の間に設置していますので、助産哺育に大変使いやすい配置になっています。

是非、設置を検討をしてみませんか！

最後に、移動後は速やかに母牛の搾乳をして、たっぷり（三リットル以上）の初乳を与えましょう。

理 事 会 報 告

9月定例理事会 平成23年9月26日（月）

- 報告事項**
 - 1. 専決事項及び諸会議について
 - 2. 各委員会・諸会議等について
 - 3. 定期監査(第2四半期末)報告について
 - 4. 8月末財務状況について
 - 5. 事業の実施処理状況について
- 付議事項**
 - 議案第1号 平成23年度下期更正計画の承認について
 - 議案第2号 大口信用供与先に対する融資の承認について
- 議案第3号 固定資産の取得について
 - 議案第4号 森林整備事業の実施について
 - 議案第5号 諸規程の一部変更について
 - 議案第6号 全国酪農業協同組合連合会への出資について

※以上全件原案通り承認されました。
- その他協議事項**
 - 1. 秋季地区別懇談会の開催について
 - 2. 次期役員体制に係る協議会の設置について

■平成23年度	生乳生産実績（9月）			
	月計乳量（kg）	9月前年比(%)	累計乳量（kg）	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	7,902,807.6	98.7	50,066,834.5	96.1
（鶴居地区）	2,637,927.2	100.0	16,474,389.8	95.2
（幌呂地区）	2,124,488.0	98.5	13,413,159.6	96.3
（白糠地区）	1,838,343.4	97.6	11,872,831.8	96.4
（音別地区）	1,302,049.0	98.0	8,306,453.3	97.5
管内計	42,888,252.7	99.5	269,340,010.1	97.8
（前年度管内計）	43,123,823.6		275,306,719.0	

家畜販売市況情報

乳牛

23年10月1日現在
(単位：千円)

☐ 予想相場

種 別		登 録 牛	
		上	中
規 格			
育成（8～12ヶ月）		270	～ 210
初 妊		530～490	490～460
経 産	2産～3産	370	～ 320
	4産～5産	320	～ 270

初生とく

23年10月17日現在

初生とく	規 格	単 価
	61kg～70kg	都度協議
	45kg～60kg	650円/kg
	40kg～44kg	550円/kg

(提供／ホクレン釧路支所)

黒毛和種

23年9月14日音更市場
(価格：円・体重：kg)

畜種	性別	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	体重単価
肉 素	メス	581頭	639,450	215,250	346,411	291	1,191
	去勢	756頭	556,500	31,500	424,443	308	1,379

(提供／ホクレン帯広支所)

編 集 後 記
EDITOR'S NOTE

- ☐ 人間（成人）の一日に必要なとされる水分量（水のみ）は約1～2ℓ（体重の違いなどにより変動）とされ、乳牛では一日約30～120ℓ（月齢、産乳量、採食量などの違いにより変動）が必要または理想的な量とされております。人の健康と牛の泌乳のため、水分摂取の重要性を再認識しましょう。
- ☐ 今回、横浜市立南高校文化祭で女性部員による牛乳・乳製品消費拡大活動が実施され、私も随行し取材をさせて頂きました。PRの難しさや大切さを学ぶと同時に、今後も消費拡大活動を続けていく必要を感じました。